

第21回 海外進出 安全衛生 情報交流会



参加費: 無料
定員(先着順): 60名



【講演1】 13:10~14:10 (60分)

ベトナム現地法人における自律的な安全活動への成長
~当たり前の一日を、当たり前を終えるために~

三谷産業(株)がベトナムで展開するAureoleグループ(7社18拠点)は、化学品、食品・機能性素材、樹脂成形品と複数の業種にわたる7工場を有します。Aureoleグループにおいて無災害を続けるために、親会社による点検と指導に応じる受け身の状態から、現地社員が自ら目的意識を持ち自律的に安全活動を展開できるまでの成長の過程をご紹介します。

講師: 都平 祐浩 氏
三谷産業(株) CSR本部安心安全推進部
レー・トゥアン・ギム 氏
AUREOLE EXPERT INTEGRATORS INC.

【講演2】 14:20~15:20 (60分)

医療従事者目線からのベトナム労働安全衛生と
最新のベトナムの医療事情

ベトナム在住10年の日本人歯科医師が行う、株式会社HOLUSのベトナム現地法人AGRIEXの食品加工工場の労働安全衛生管理と、労働生産性向上の一環として行っている従業員の健康増進の動機づけとしての口腔ケア活動、についてお話しします。また、赴任者が気になる最近のベトナム医療事情についてもお話しします。

講師: 幾島 章仁 氏
AGRIEX COMPANY LIMITED Medical 部門

【情報交流会】 15:30~17:00 (90分)

参加者同士によるワークショップ~問題点の
共有とネットワーク構築のための情報交流会

日時・会場

令和8年7月30日(木) 13:00~17:00

(会場受付は、12:30より開始いたします。)

中央労働災害防止協会
安全衛生総合会館 5階研修会場
(東京都港区芝5-35-2) (※下記地図参照)
最寄駅 JR田町駅 もしくは 地下鉄三田駅

対 象

人事労務担当者、海外赴任予定者
海外の安全衛生事情に興味のある方等

応募方法

右のQRコードからお申込みください。
参加証等は特段ございません。



事務局 (お申込み・お問合わせ)

中央労働災害防止協会 技術支援部 国際課

〒108-0014 東京都港区芝5-35-2 担当 高井・安藤

Email: trajisha@jisha.or.jp TEL: 03(3452)6297/ FAX: 03(5445)1774

三谷産業(株) CSR本部安心安全推進部

とひら まさひろ

講師: 都平 祐浩氏

レー・トゥアン・ギム 氏

(AUREOLE EXPERT INTEGRATORS INC.)

三谷産業株式会社は、「安全は全てに優先する」との安全衛生方針のもと、ベトナムの4社7事業場を含めグループ全体で安全衛生活動に積極的に取り組んでいます。

2011年より、三谷産業株式会社はベトナムにあるAureoleグループ各工場に対し日本基準の安全管理の指導を始めました。その後、中災防のアジア安全衛生SAKURAプロジェクトへの参加、オンラインでの安全担当者向け教育、中災防の資料に基づいた教育ビデオ制作、厚生労働省の外国人技能実習生向け教育の活用など、教育の幅を広げていった結果、「労働安全に対する意識」、「全ての人がかげがえのない存在」、「繰り返し実施することの重要性」など、ベトナム人従業員の意識が変わり2025年には労働災害ゼロを達成しました。

本交流会では現場の責任者でもあるレー・トゥアン・ギム 氏にもオンラインで参加いただき、現地社員を中心とした自律的な安全活動に取り組み、労働災害ゼロに至るようになったプロセスについて本社担当者よりお話をいただきます。

また来年1月に同社のベトナム拠点で実施される日系企業を対象とした情報交流の場となるワークショップについてもご案内します(事務局)。



三谷産業株式会社

情報システム、樹脂・エレクトロニクス、化学品、空調設備工事、住宅設備機器およびエネルギーの、6つのセグメントを中心に多角的に事業を展開。1994年にベトナムで事業を始め、2024年に30周年を迎えた。現在、現地ベトナムのAureoleグループ会社は7社、ベトナム人従業員数は約2400人を擁している。

金沢本社 本店

〒 920-8685 石川県金沢市玉川町1-5

東京本社

〒 101-8429 東京都千代田区神田神保町2-36-1

住友不動産千代田ファーストウイング

株式会社HOLUS

AGRIEX COMPANY LIMITED Medical 部門

いくしま あきひと

講師：幾島 章仁 氏

日本の農業関係者と連携しながら、ベトナムで農産物の栽培や食品製造事業を展開する株式会社HOLUS様では、現地法人AGRIEX(ベトナム・ラムドン省)の第二工場に、従業員およびそのご家族の健康支援を目的とした「デンタルルーム」を設置しています。

今回は、このデンタルルームに常駐し、従業員の口腔衛生管理や健康支援活動に加え、近隣住民を対象とした診療活動、口腔衛生指導、ヘルスプロモーション活動などを通じて、地域全体のQOL(生活の質)向上にも取り組まれている歯科医師の幾島先生を日本にお招きし、ご講義をいただきます。

近年、従業員の健康管理は、単なる福利厚生にとどまらず、企業の安全衛生活動や生産性向上を支える重要な取り組みとして注目されています。特に口腔衛生は、全身の健康状態や集中力、作業パフォーマンスとも深く関係しており、労働災害防止や安全で働きやすい職場づくりの観点からも、その重要性が高まっています。

本講義では、日本とベトナム双方の現場で培われた豊富な経験をもとに、「従業員の健康が安全衛生につながる」という視点から、実践的な口腔衛生管理や健康づくりの取り組みについて、具体例を交えながら分かりやすくご紹介いただきます。また、海外赴任者の皆さまにとって関心の高い、最新のベトナム医療事情についてもお話しいただく予定です(事務局)。



ご経歴

- 1968 北海道札幌市生まれ
- 1994 北海道大学歯学部卒業
- 1999 いくしま歯科 開院 北海道網走市
- 2012~2025 JAVDO (日本歯科ボランティア機構)
ベトナム歯科ボランティア参加
- 2015 ハノイ三国歯科 立上げ
- 2016 ベトナム医師免許取得
- 2016~2023 ハノイ三国歯科の管理、ローカル歯科医院で技術指導、歯科学会やセミナーで講演、ハノイ市内の私立小学校や介護施設で歯科検診や口腔衛生指導
- 2018~2020 チャビン大学歯学部 非常勤講師
- 2020~現在 チャビン省口腔衛生プロジェクト 指導
- 2023~現在 ラムドン省AGRIEX社 勤務
職員の口腔衛生管理、労働安全衛生のサポート、近隣孤児院での口腔衛生活動、ホーチミン医科薬科大学歯学部の研究事業に参加
- 2024 医療ベトナム語試験 合格